



No. 10-1
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
平成24年度第3回

一般国道24号

き ほん ひがし
紀北東道路

【再評価】

平成24年11月
近畿地方整備局

目次

1. 事業の概要
2. 事業の必要性等に関する視点
 - 1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化
 - 2) 事業の整備効果
 - 3) 事業の投資効果
 - 4) 地域における計画等
3. 事業進捗の見込みの視点
4. コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点
5. 関係自治体の意見
6. 対応方針(原案)

1. 事業の概要

事業の目的

- 交通混雑の緩和
- 交通安全の確保

事業の概要、進捗状況

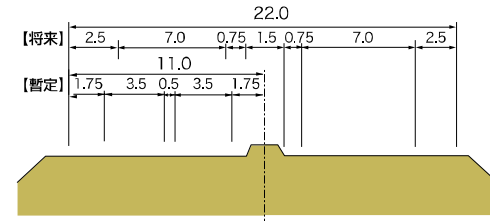
区間	はしもと こうやぐちちようおおの (起)和歌山県橋本市高野口町大野 きかわ しんりょう (終)和歌山県紀の川市神領
道路延長	16.9km
構造規格	第1種第2級
設計速度	100km/h
車線数	4車線
標準幅員	20.5~22.0m
計画交通量	22,600台/日
全体事業費	1,420億円
事業化	平成5年度
都市計画決定	平成10年度
用地着手	平成14年度
工事着手	平成18年度
事業進捗率	約69%(平成24年3月現在)
用地取得率	約99%(面積ベース:同上)



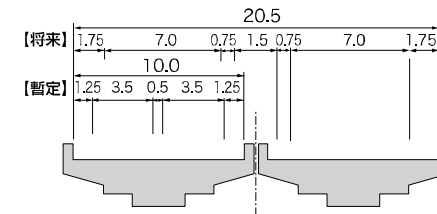
標準断面図

【単位:m】

【土工部】



【橋梁部(長大橋)】

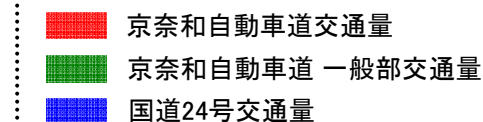
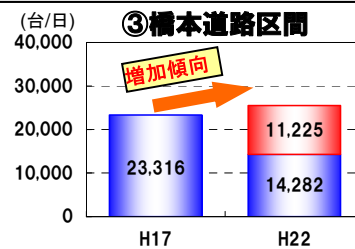
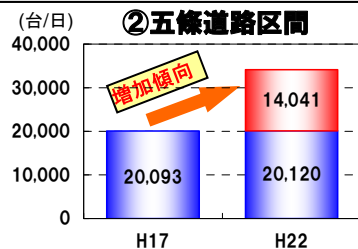
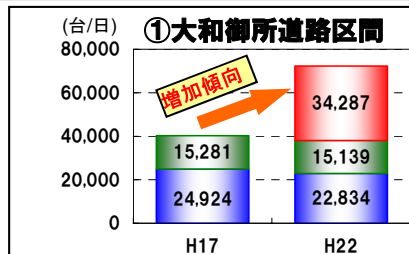


2. 事業の必要性等に関する視点

1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化

- 京奈和自動車道は、関西の環状道路を形成する路線であり、着実に整備が進んでいます。
- 京奈和自動車道を形成する橋本道路、その他各路線とも、整備後は交通量が増加傾向であり、高規格幹線道路網としての機能が発現され始めています。

●高規格幹線道路ネットワーク

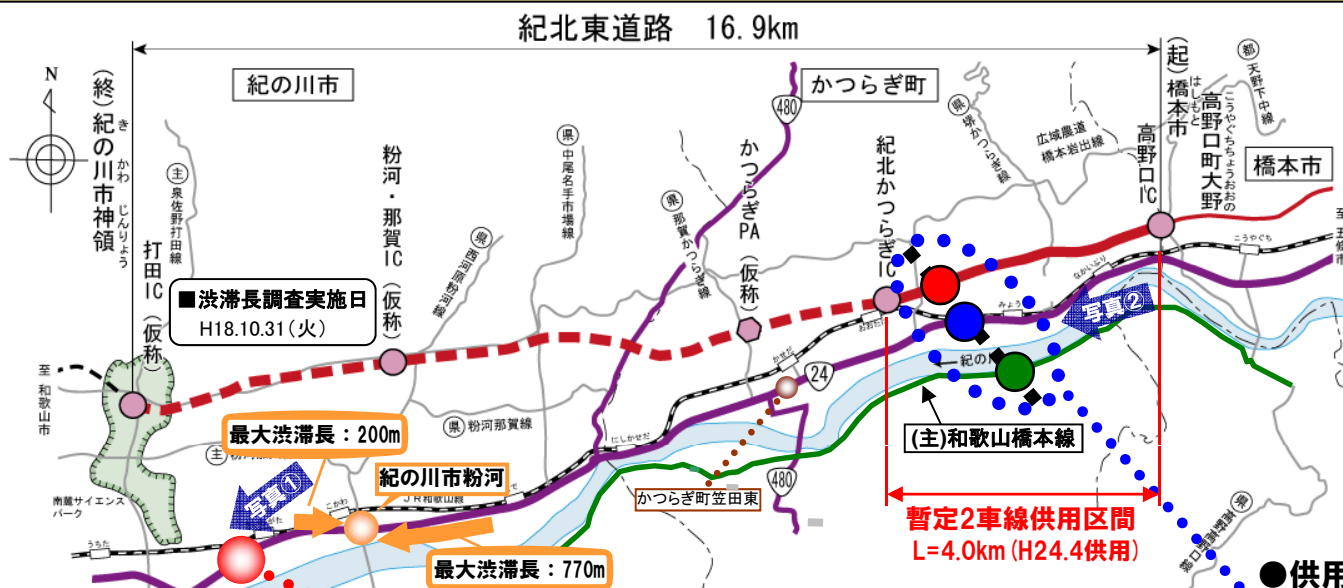


出典:H17, H22道路交通センサス

2. 事業の必要性等に関する視点

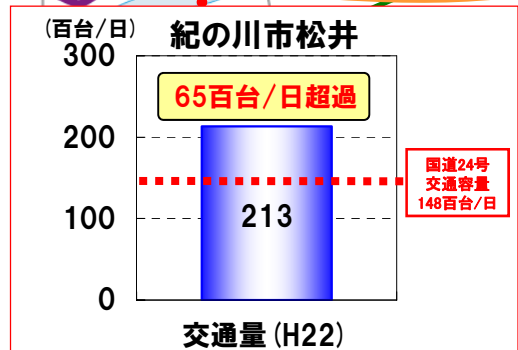
2) 事業の整備効果【交通混雑の緩和】

- 紀北東道路に並行する国道24号の交通量は、容量を超過しており、朝夕のラッシュ時には慢性的な交通混雑が発生
- 紀北東道路の供用済区間では、並行する国道24号の交通量が約4割減少し、交通容量とほぼ同程度となった。紀北東道路全線の整備により、さらなる交通混雑の緩和が期待



■ 交通量調査実施日
 供用前: H24.4.19(木)
 供用6ヶ月後: H24.10.2(火)
 (紀北東道路、国道24号)
 : H24.10.10(水)
 (主要地方道と和歌山橋本線)

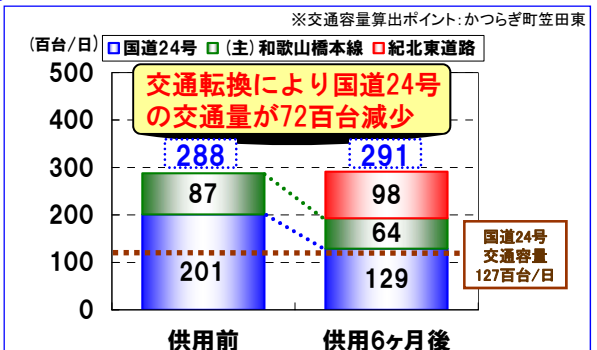
● 供用済区間の交通状況



注) 交通容量は、H22センサス交通量、混雑度を元に算定



出典: H22道路交通センサス



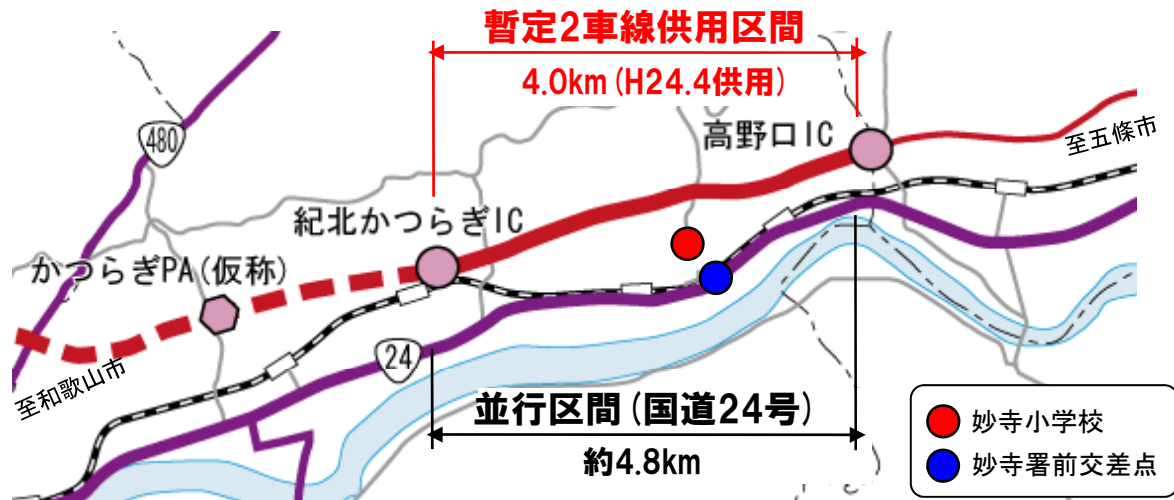
注) 交通容量は、H22センサス交通量、混雑度を元に算定

2. 事業の必要性等に関する視点

2) 事業の整備効果【交通安全の確保】

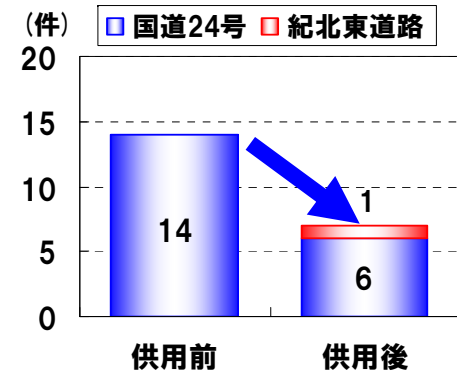
- 高野口IC～紀北かつらぎIC間の暫定2車線供用により、供用区間と並行する国道24号の死傷事故件数が減少
- 国道24号の大型車交通量が減少し、小学校関係者は通学路の安全性向上を実感。紀北東道路全線の整備により、残区間においても同様の効果が期待

● 供用区間における交通安全改善状況



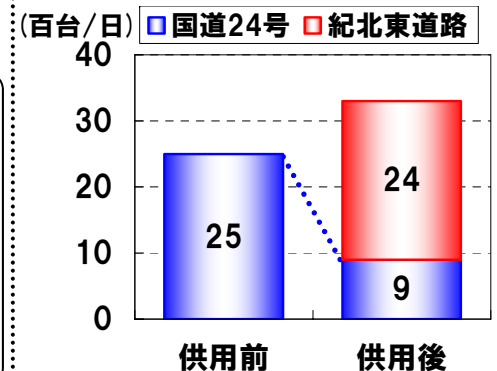
【並行区間(国道24号)】

■ 死傷事故件数



【並行区間(国道24号)】

■ 大型車交通量



■ 地域の声 (妙寺小学校 校長)

通学路でトラックの通行が減り、**児童の登下校が安全になったと感じています。**

写真: かつらぎ町 妙寺署前交差点 (和歌山方面を望む)



- 死傷事故件数(5月～8月)
供用前: H21～H23の平均値
供用後: H24の値
H21, H22: 交通事故総合分析センター資料
H23, H24: 和歌山県警察資料
- 大型車交通量
供用前: H24.4.19(木)
和歌山河川国道事務所調べ
供用後: H24.10.2(火)
和歌山河川国道事務所調べ

2. 事業の必要性等に関する視点

3) 事業の投資効果

■ 便益(B)

費用便益分析マニュアルに基づき、現時点における知見により、十分な精度で計測が可能でかつ金銭表現が可能である「走行時間短縮」、「走行経費減少」、「交通事故減少」について、道路整備の有無それぞれについて推計し算出

■ 費用(C)

道路整備に係る建設費、及び維持管理費で算出

■ 事業全体

便益(B)	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	総便益	費用便益比(B/C)
	1,543億円	209億円	104億円	1,857億円	
費用(C)	事業費		維持管理費	総費用	
	1,445億円		74億円	1,519億円	

■ 算出条件等

基準年 : 平成24年度

検討期間 : 50年間

現在価値算出のための

社会的割引率 : 4%

交通量の推計時点 : 平成42年度

推計に用いた資料 : 平成17年度

道路交通センサス

適用した費用便益分析

マニュアル : 平成20年11月版

事業費 : 1,420億円

維持管理費 : 26百万円/km

作成主体 : 近畿地方整備局

■ 残事業

便益(B)	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	総便益	費用便益比(B/C)
	1,457億円	187億円	101億円	1,745億円	
費用(C)	事業費		維持管理費	総費用	
	295億円		74億円	369億円	

※1 便益・費用については、現在価値化した値である

※2 便益・費用の合計値については表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある

※3 残事業については、基準年の翌年度以降の残事業費及び翌年度以降の供用により発生する便益で算出している

2. 事業の必要性等に関する視点

4) 地域における計画等

地域計画等への位置付け

紀北東道路は、下記の計画に位置づけられています。

- ◆和歌山県長期総合計画 平成20年度～平成29年度(平成20年4月)
- ◆第4次和歌山市長期総合計画「実施計画」
平成23年度～平成25年度(平成21年3月)
- ◆橋本市長期総合計画 平成20年度～平成29年度(平成20年3月)
- ◆かつらぎ町長期総合計画 平成15年度～平成24年度(平成15年7月)
- ◆第1次紀の川市長期総合計画 平成20年度～平成29年度(平成20年3月)

これまでの経緯

- ◆昭和41年5月 和歌山県高規格幹線道路建設促進委員会 設立
 - ・構成メンバー 和歌山県知事、和歌山県議会議長、和歌山市長、沿線市町長 等
- ◆平成3年4月 和歌山県京奈和自動車道促進協議会 設立
 - ・構成メンバー 和歌山市長、紀の川市長、岩出市長、かつらぎ町長、橋本市長、九度山町長、高野町長 等

(最近の動向)

- ・平成3年～平成24年の毎年7月～11月頃に関係機関に対し、京奈和自動車道の早期整備を要望
- ◆平成8年10月 京奈和自動車道建設促進協議会 設立
 - ・構成メンバー 奈良県知事、京都府知事、和歌山県知事 等

3. 事業進捗の見込みの視点

- 紀北東道路は平成18年度に工事着手し、現在橋梁上下部工、改良工事を推進しています。
- 高野口IC～紀北かつらぎIC間（3工区 延長4.0km）は、平成24年4月に暫定2車線供用を開始。
- 残る区間についても、引き続き用地取得及び工事を推進し早期の供用を目指します。



名手川高架橋上部工の工事状況



区間	4.5km	8.4km	4.0km	計
用地	<ul style="list-style-type: none"> 平成17年度用地取得着手 用地進捗率：99% 	<ul style="list-style-type: none"> 平成15年度用地取得着手 用地進捗率：99% 	<ul style="list-style-type: none"> 用地取得完了 	<ul style="list-style-type: none"> 用地進捗率：99%
工事	<ul style="list-style-type: none"> 平成20年度工事着手 改良工事推進中 橋梁上下部工事推進中 	<ul style="list-style-type: none"> 平成18年度工事着手 改良工事推進中 橋梁上下部工事推進中 	<ul style="list-style-type: none"> 平成18年度工事着手 平成24年4月暫定2車線供用中 	-

4. コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点

■ 事業費増加の要因

・産業廃棄物の対策、設計条件・施工計画の見直しによる増	232億円増
・コスト縮減による減	12億円減
	合計	220億円増

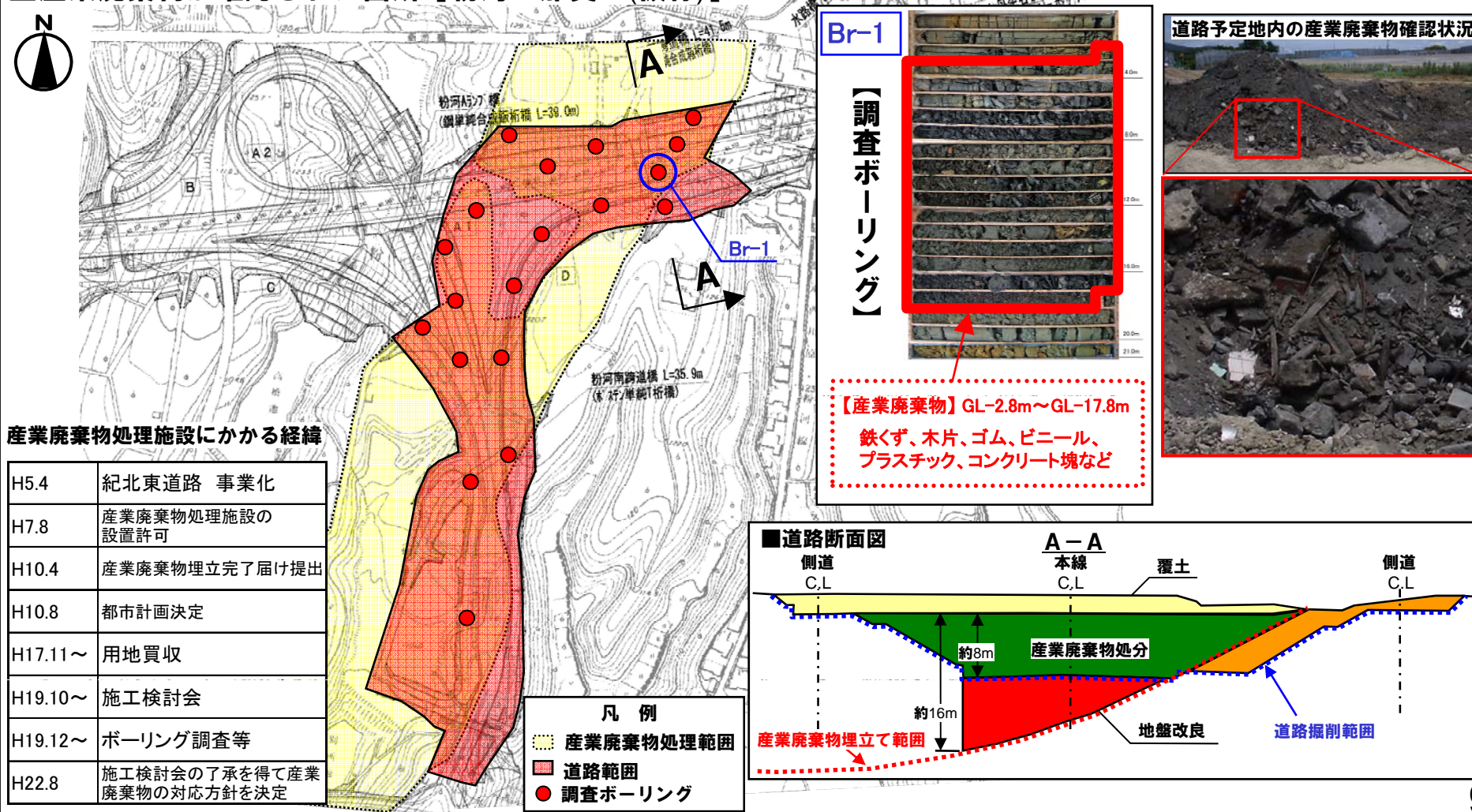
事業費増額の要因		増額
①	■ 道路予定地内にある産業廃棄物の対策による増 用地取得後に産業廃棄物処理場跡地のボーリング調査等を行い、産業廃棄物の内容物の位置や埋設量を確認し、その再利用や地盤改良対策について有識者による検討会を立ち上げ検討。その検討結果を踏まえ、産業廃棄物処分費及び地盤改良が必要となったことによる増	99億円
②	■ 想定以上の軟弱地盤等、設計条件の見直しによる増 詳細設計にあたり現位置で地質調査を行った結果、推定していた支持層より深くなったこと等による橋梁基礎構造の変更、地質が軟弱であったこと等による地盤改良工、法面対策工が必要となったことによる増	61億円
③	■ 地元調整、各事業者との協議等による施工計画の見直しによる増 工事着手にあたり協議を行った結果、新たに調整池の設置等、施工計画を見直す必要が生じたこと等による増	72億円
コスト縮減		減額
④	■ コスト縮減による減 産業廃棄物混じりの土砂について分別と減量化による処分費の軽減や、橋梁構造の見直し、新技術・新工法を活用し、コスト縮減を図ったことによる減	12億円

4. コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点

■ 道路予定地内にある産業廃棄物の対策による増 …… +99億円

用地取得後に産業廃棄物処理場跡地のボーリング調査等を行い、産業廃棄物の内容物の位置や埋設量を確認し、その再利用や地盤改良対策について有識者による検討会を立ち上げ検討。その検討結果を踏まえ、産業廃棄物処分費及び地盤改良が必要となったことによる増

■ 産業廃棄物が確認された箇所 [粉河・那賀IC(仮称)]



産業廃棄物処理施設にかかる経緯

H5.4	紀北東道路 事業化
H7.8	産業廃棄物処理施設の設置許可
H10.4	産業廃棄物埋立完了届け提出
H10.8	都市計画決定
H17.11~	用地買収
H19.10~	施工検討会
H19.12~	ボーリング調査等
H22.8	施工検討会の了承を得て産業廃棄物の対応方針を決定

凡例

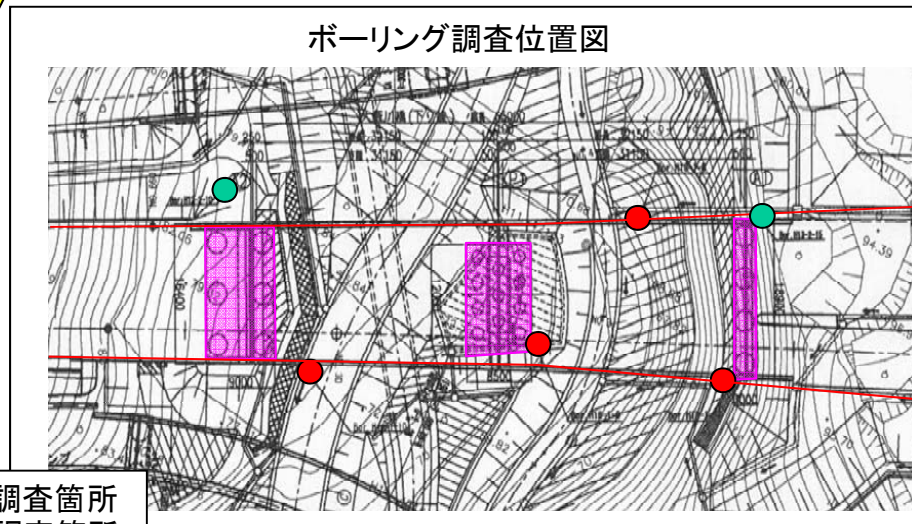
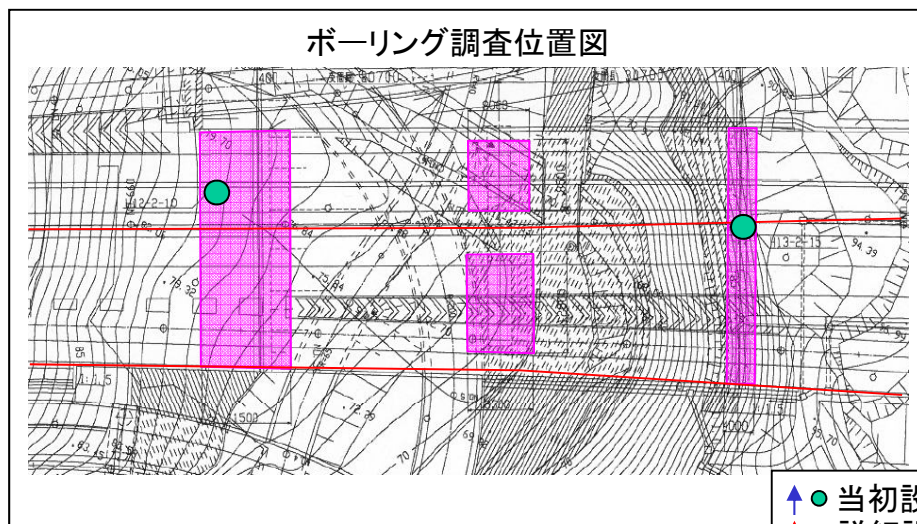
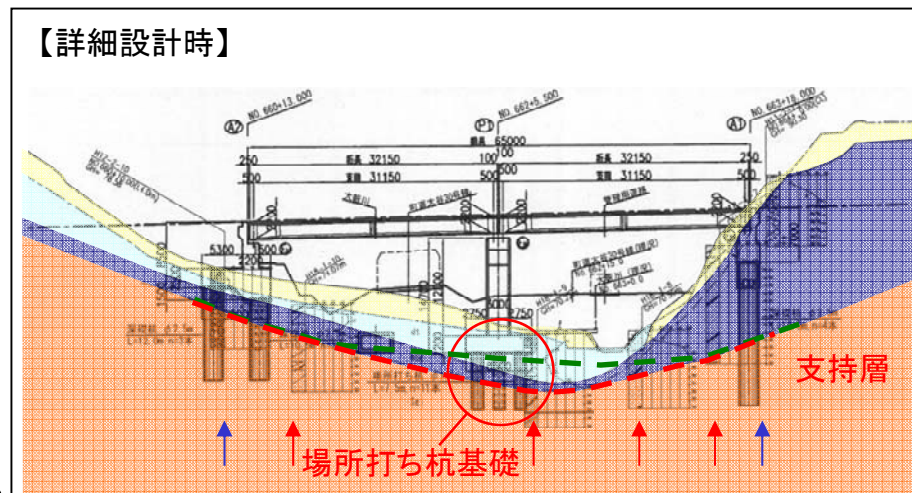
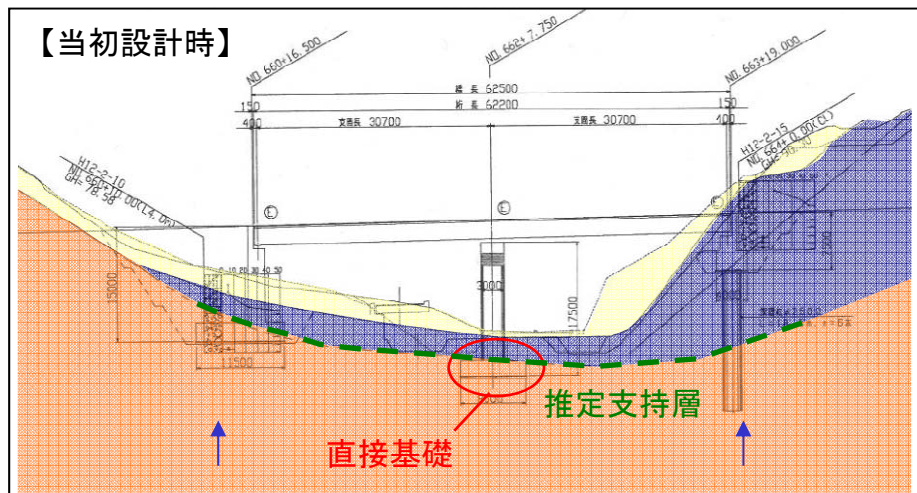
- 産業廃棄物処理範囲
- 道路範囲
- 調査ボーリング

4. コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点

■ 想定以上の軟弱地盤等、設計条件の見直しによる増 …… **+61億円**

① 詳細設計にあたり、現位置での地質調査を行った結果、計11橋において、支持層が推定よりも深くなったこと等により、橋梁の基礎構造の変更が必要となったことによる増【**+35億円**】

(例)大藪川橋

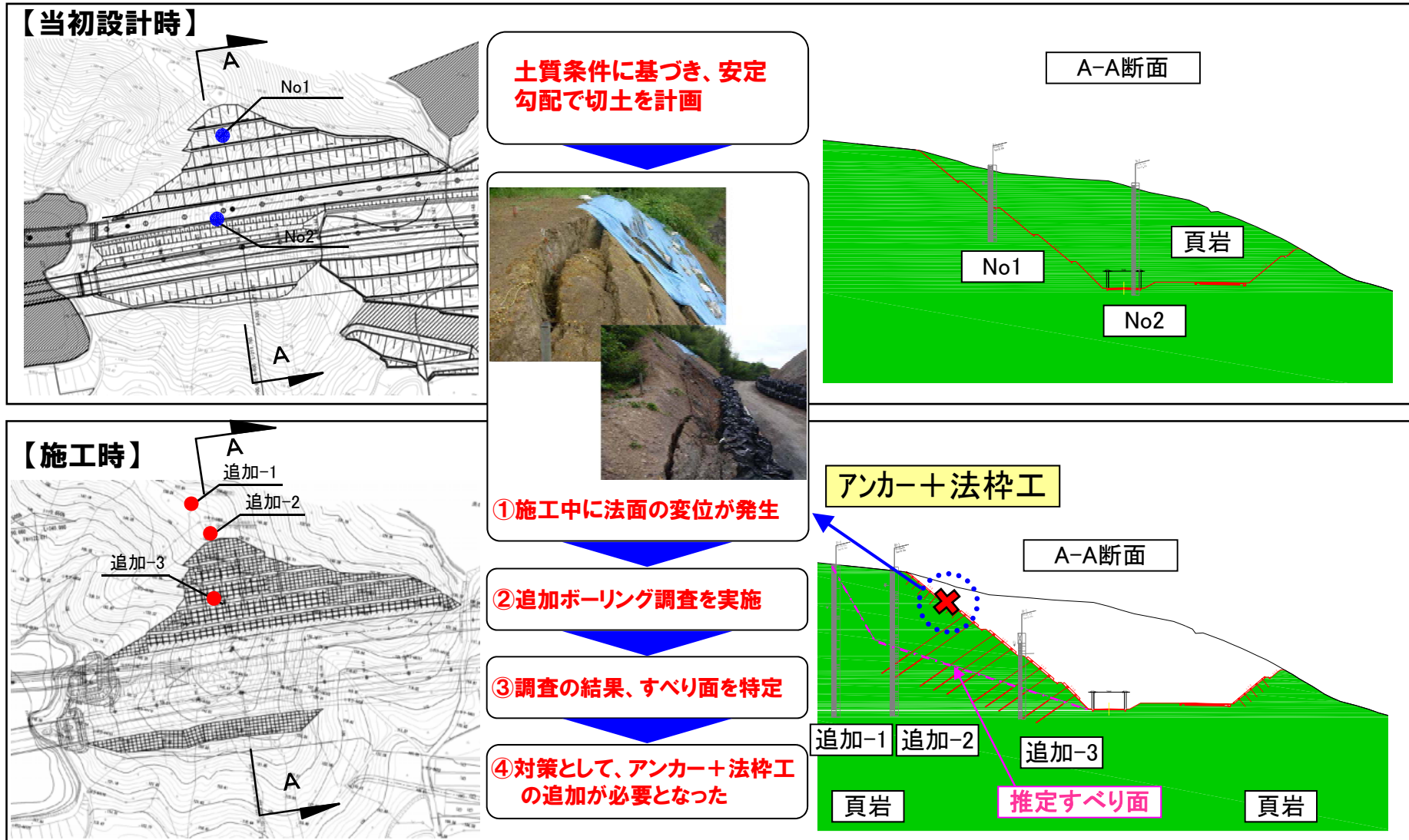


↑ ● 当初設計調査箇所
 ↑ ● 詳細設計調査箇所

4. コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点

■ 想定以上の軟弱地盤等、設計条件の見直しによる増 …… +61億円
 ②紀の川市藤井地区等で、当初設計での想定よりも地山の地質が悪く、法面对策工が必要となったことによる増
【+14億円】

(例) 藤井地区法面对策



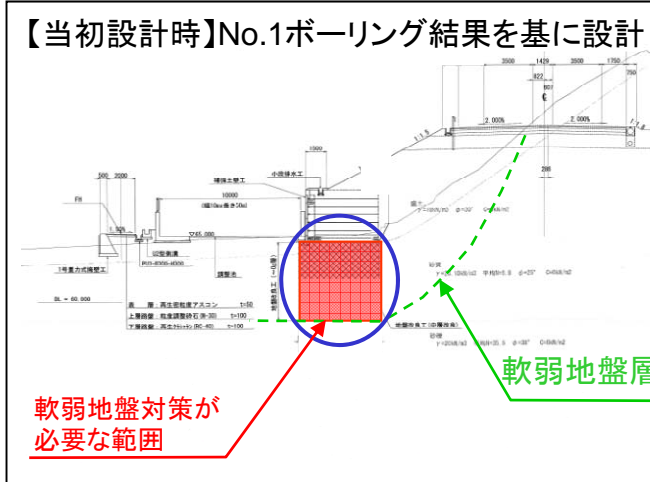
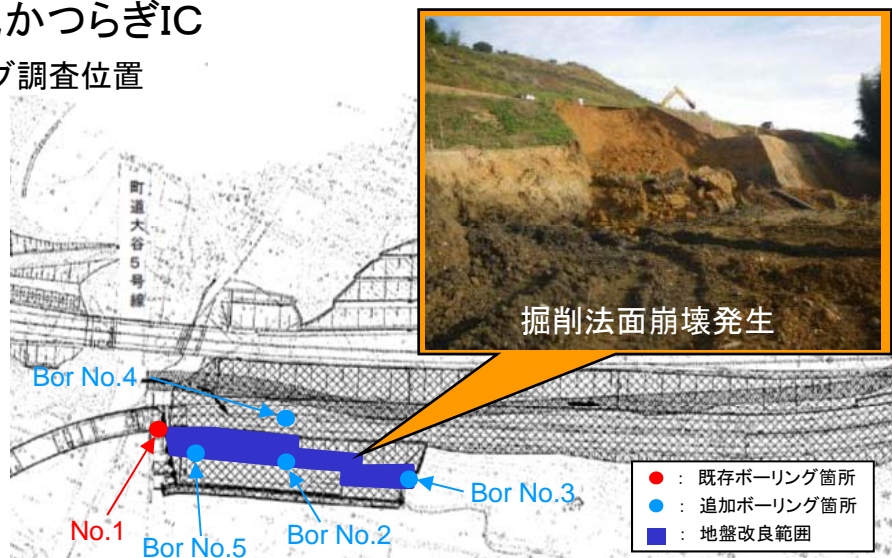
4. コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点

■ 想定以上の軟弱地盤等、設計条件の見直しによる増 +61億円

③紀北かつらぎIC等において、当初設計での想定よりも現地盤が軟弱であったため、地盤改良工が必要になったことによる増【+12億円】

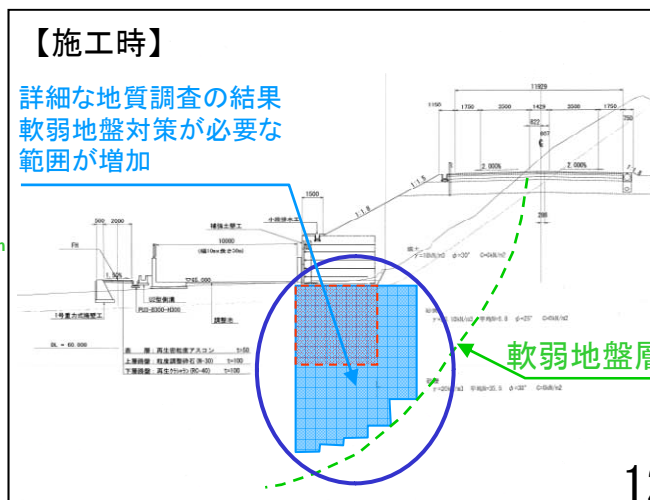
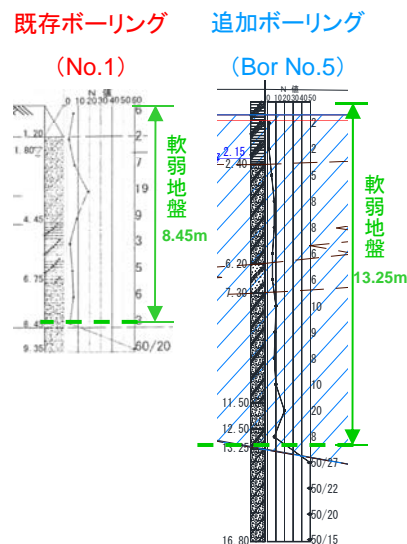
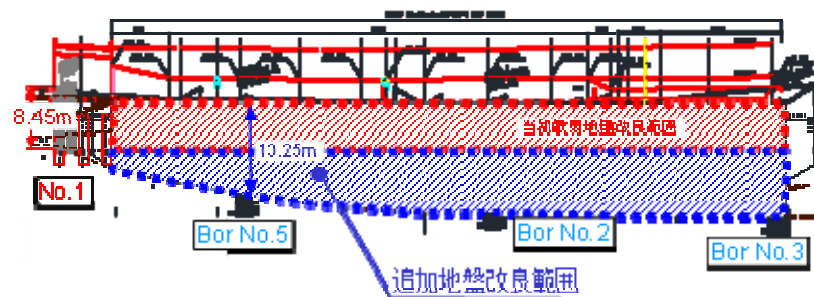
(例)紀北かつらぎIC

■ボーリング調査位置



・掘削法面崩壊の発生
・詳細な調査の実施

■ 軟弱地盤対策縦断図



4. コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点

■ コスト縮減による減 …… 合計 **-12億円**

産業廃棄物混じりの土砂について分別と減量化による処分費の軽減や、橋梁構造の見直し、新技術・新工法を活用し、コスト縮減を図ったことによる減

【産業廃棄物の分別による処分費の削減 **-9億円**】

産業廃棄物混じりの土砂について分別と減量化を行い、約50%の土砂およびコンクリート殻を再利用し、処分費を削減

- (1)ふるいによりコンクリート殻を除去、手選別により金属クズや廃プラスチック等を分別(写真①)
- (2)磁選機で金属クズを分別(写真②)
- (3)風力選別機により細かい木片や廃プラスチックを分別
- (4)小型振動ふるい選別機により細かい木くずを分別
- (5)土砂は盛土材として再利用
コンクリート殻を破碎して路盤材等へ再利用

【その他のコスト縮減 **-3億円**】

- 橋梁形式の変更による削減
- 支承形式の変更による削減
- 新技術・新工法の採用

写真①:手選別による分別作業



写真②:磁選機による分別作業



5. 関係自治体の意見

■和歌山県知事

平成24年11月26日 県総第495号
近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針
(原案)の作成に係る意見照会について(回答)

京都・奈良・和歌山を結び関西大環状道路の形成により関西経済圏の活性化を図るとともに、県内の防災体制強化はもとより、大規模災害に備え、京阪神地域と連携した広域的な防災体制を強化するためにも重要な路線であることから、対応方針（原案）のとおり事業継続が妥当と考えます。

なお、事業実施にあたっては、コスト縮減に努めるとともに、厳格なコスト管理を行い、事業計画に示された平成25年度の供用が遅れることのないよう整備推進をお願いします。

6. 対応方針(原案)

国道24号 紀北東道路

1. 事業の必要性等に関する視点

- ・紀北東道路に並行する国道24号の交通量は、交通容量を超過しており、紀北東道路の供用により、交通混雑の緩和を期待。
- ・死傷事故件数の減少を期待。
- ・費用便益比(B/C)は事業全体は1.2。残事業は4.7。

2. 事業進捗の見込みの視点

- ・紀北東道路は平成18年度に工事着手し、3工区は平成24年4月に暫定2車線供用。
- ・引き続き工事を推進し、残る4工区、5工区についても、用地買収及び工事を推進し平成25年度中の暫定供用を目指す。

紀北東道路は、事業の必要性等に関する視点、事業の進捗の見込みの視点から継続が妥当と判断できる。

引き続き事業を推進し、早期の供用を目指すことが適切である。

事業継続



No. 10-2
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
平成24年度第3回

一般国道24号
きほくひがし
紀北東道路
【再評価】

平成24年11月
近畿地方整備局

【前回評価時との比較表】

【参考資料】

平成24年度 第3回事業評価監視委員会

事業名:一般国道24号 紀北東道路 (道路種別 : 一般国道)

事業化年度 : 平成5年度

	前回評価時	今回評価	(主な変更点)
	平成22年度	平成24年度	
再評価理由	再評価後2年間が経過	再評価後3年間が経過	
事業諸元	延長:16.9km 幅員:22.0m 種級:第1種第2級 設計速度:100km/h 車線数:4車線	同左	・変更なし
全体事業費	1,200億円	1,420億円	・220億円増
進捗状況	進捗率(事業費)約63% 用地取得率(面積)約98% 供用延長:0.0km	進捗率(事業費)約69% 用地取得率(面積)約99% 供用延長:4.0km(暫定2車線)	・進捗率(事業費)で約6%進捗 用地取得率(面積)で約1%進捗
進捗率(事業費)	約63%	約69%	・約6%進捗
費用対効果B/C	1.5 (残事業5.4)	1.2 (残事業4.7)	将来交通量需要推計の見直し(事業化ネット)(H24) 前回推計に用いたOD表(H17センサベース) 全体事業費の増 評価年、各年度事業費、GDPデフレータの時点修正(H24)等
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・H24.4.22 高野口IC～紀北かつらぎIC 4.0km 暫定2車線供用済み ・H25 紀北かつらぎIC～打田IC 12.9km 暫定2車線供用予定 		

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道24号 紀北東道路
事業主体	近畿地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全事業：費用便益比 (B/C) = 1.2 (経済的純現在価値 (B-C) = 338億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 4.9%) 残事業：費用便益比 (B/C) = 4.7 (経済的純現在価値 (B-C) = 1376億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 19%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑な モビリティの 確保		● 並行区間等の年間渋滞損失時間 (人・時間) 及び削減率	区間a (費用便益分析対象区間) について 渋滞損失時間 (現況) : 78529万人・時間/年 渋滞損失削減時間 : 205万人・時間/年 (149007万人・時間/年 ⇒ 148801万人・時間/年) 区間b (当該区間/並行区間) について : 一般国道24号 (主) 和歌山橋本線 広域農道橋本岩出線 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失時間 : 149万人・時間/年 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失削減率 : 7割削減
		□ 並行区間等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
		■ 並行区間等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する又は新たなバス路線が期待できる	和歌山バス
		□ 新幹線駅へのアクセス向上が見込まれる	
		■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	かつらぎ町～関西国際空港 (所要時間 : 60分⇒34分)
	物流効率化 の支援	■ 特定重要港湾もしくは国際コンテナ航路の発着港湾へのアクセス向上が見込まれる	かつらぎ町～和歌山下津港 (和歌山本港区) (所要時間 : 70分⇒42分) かつらぎ町～阪南港 (所要時間 : 64分⇒37分)
		■ 農林水産業を主体とする地域から大都市圏への農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる	かつらぎ町、紀の川市、主な出荷先 : 東京都・大阪府 (柿)、大阪府 (桃)、大阪府・東京都 (みかん)、東京都・大阪府 (はっさく)
	都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		■ 三大都市圏の環状道路を形成する	関西大環状道路
		□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	

1. 活力	国土・地域ネットワークの構築	<input checked="" type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	京都市～和歌山市間を結ぶ京奈和自動車道の一部を構成する
		<input checked="" type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	和歌山市～橋本市
		<input checked="" type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	かつらぎ町～和歌山市（所要時間：66分→39分）
	個性ある地域の形成	<input checked="" type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	林間田園都市、紀の川企業集積ベルト地帯構想
		<input checked="" type="checkbox"/> IC等からのアクセスが向上する主要な観光地が存在する	高野山（観光客入込数：118万人/年 H23年）
		<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
2. 暮らし	安全で安心できるくらしの確保	<input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	かつらぎ町～日本赤十字社和歌山医療センター（所要時間：39分→32分）
3. 安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 並行区間等に死傷事故率が500件/徳台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少により当該区間の安全性の向上が期待できる	
	災害への備え	<input checked="" type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	緊急輸送道路ネットワーク計画（第1次緊急輸送道路）
		<input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	国道24号（紀の川市～橋本市）
		<input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する	
		<input type="checkbox"/> 並行区間等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間の代替路線を形成する	
4. 環境	地球環境の保全	<input checked="" type="checkbox"/> 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：10983.41t-CO2/年
	生活環境の改善・保全	<input checked="" type="checkbox"/> 並行区間等における自動車からのNO2排出削減率	（推計結果） 評価対象区間（現道／平行区間等）：一般国道24号（主）和歌山橋本線 広域農道橋本岩出線 排出削減量：84.49t/年、排出削減率：5割削減 （バイパス事業の場合）バイパス等についてNOx排出増加量：125.31t/年
		<input checked="" type="checkbox"/> 並行区間等における自動車からのSPM排出削減率	（推計結果） 評価対象区間（現道／平行区間等）：一般国道24号（主）和歌山橋本線 広域農道橋本岩出線 排出削減量：7.92t/年、排出削減率：5割削減 （バイパス事業の場合）バイパス等についてSPM排出増加量：8.94t/年
		<input type="checkbox"/> 並行区間等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	<input checked="" type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	和歌山県長期総合計画（高速道路ネットワークの整備）
	その他	<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

(再評価)

様式-2

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道24号	紀北東道路	L=16.9km	高規格	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
22,600	4車線	近畿地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成24年度		
単純合計	1,353億円	209億円	1,562億円
うち残事業分	324億円	209億円	533億円
基準年における 現在価値 (C)	1,445億円	74億円	1,519億円
うち残事業分	295億円	74億円	369億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成24年度			
供用年	平成30年度			
単年便益 (初年便益)	95億円	13億円	6.5億円	114億円
基準年における 現在価値 (B)	1,543億円	209億円	104億円	1,857億円
うち残事業分	1,457億円	187億円	101億円	1,745億円

注) 「供用年」は、便益算定上の仮定の供用年である。

③ 結果

費用便益比（事業全体）	1.2
経済的純現在価値（事業全体）	338億円
経済的内部収益率（事業全体）	4.9%
費用便益比（残事業）	4.7
経済的純現在価値（残事業）	1,376億円
経済的内部収益率（残事業）	19.0%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量 （全事業）	22,600台/日	±10%	1.0~1.4
事業費 （全事業）	324億円	±10%	1.2~1.2
事業期間 （全事業）	5年	±20%	1.2~1.3

【残事業】

	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量 （残事業）	22,600台/日	±10%	4.0~5.5
事業費 （残事業）	324億円	±10%	4.4~5.1
事業期間 （残事業）	5年	±20%	4.6~4.8

交通状況の変化

様式-3①

事業名：紀北東道路（事業全体）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (16.9km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	0	20,400	
	走行時間 ^{※2}	[分]	0	13	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	0.00	46.06	
②主な周辺道路 ^{※4}	一般国道24号 (17.1km)	交通量	[台/日]	16,000	8,700
		走行時間	[分]	44	35
		走行時間費用	[億円/年]	120.89	53.47
	(主)和歌山橋本線 (18.3km)	交通量	[台/日]	2,200	800
		走行時間	[分]	45	36
		走行時間費用	[億円/年]	16.71	4.97
	広域農道橋本岩出線 (19.6km)	交通量	[台/日]	3,900	700
		走行時間	[分]	42	36
		走行時間費用	[億円/年]	28.10	4.69
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
③その他道路合計 (25.311.0km)	走行時間費用	[億円/年]	177,952.43	177,914.02	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：25,382.9km	走行時間短縮便益	[億円/年]	178,118.13	178,023.20	94.93

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



交通状況の変化

様式-3①

事業名：紀北東道路（残事業）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (16.9km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	17,300	20,400	
	走行時間 ^{※2}	[分]	4	13	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	11.61	46.06	
②主な周辺道路 ^{※4}	一般国道24号 (17.1km)	交通量	[台/日]	13,500	8,700
		走行時間	[分]	43	35
		走行時間費用	[億円/年]	99.14	53.47
	(主)和歌山橋本線 (18.3km)	交通量	[台/日]	1,700	800
		走行時間	[分]	41	36
		走行時間費用	[億円/年]	11.89	4.97
	広域農道橋本岩出線 (19.6km)	交通量	[台/日]	3,700	700
		走行時間	[分]	45	36
		走行時間費用	[億円/年]	28.94	4.69
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
③その他道路合計 (25.311.0km)	走行時間費用	[億円/年]	177,961.22	177,914.02	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：25,382.9km	走行時間短縮便益	[億円/年]	178,112.80	178,023.20	89.59

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

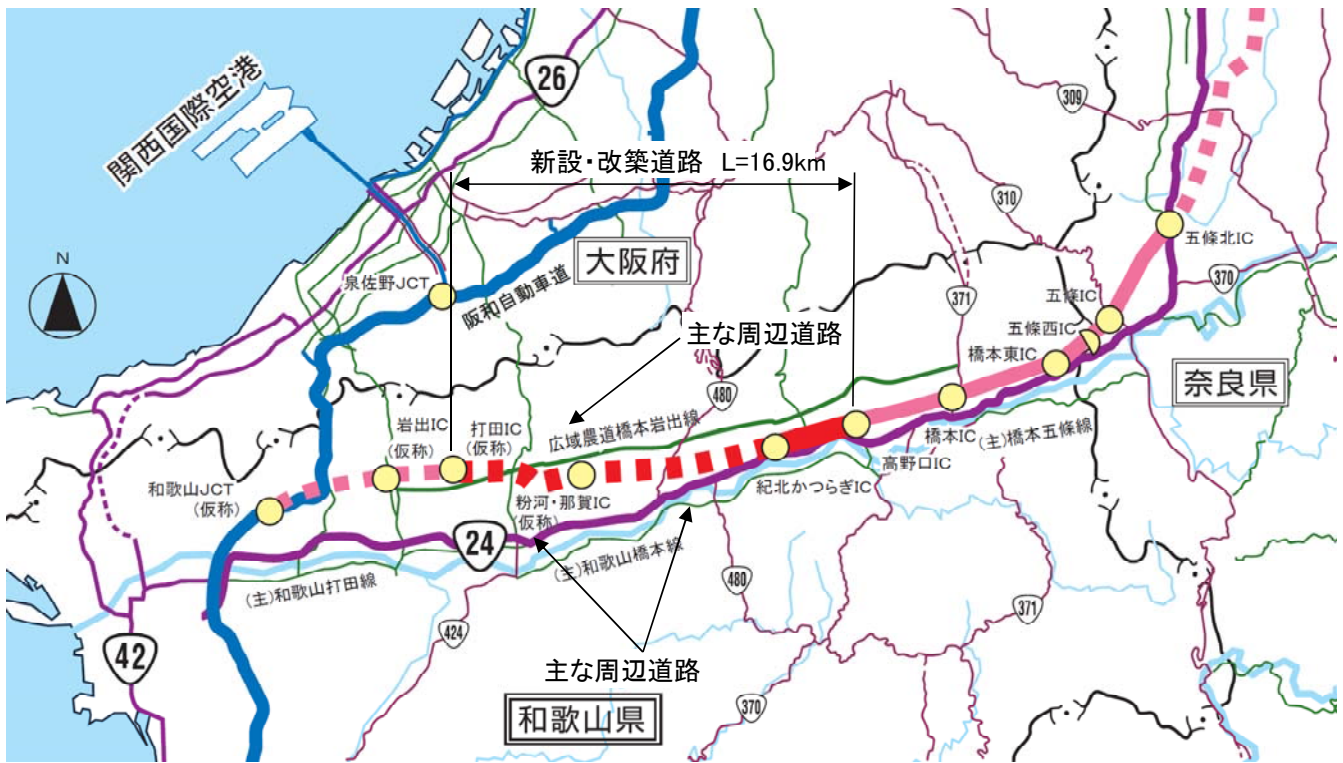
※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



費用便益分析の条件

事業名：紀北東道路

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	平成24年
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計 いずれかのみ推計の場合 いずれかのみ推計とした理由を記載	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサスベース)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他()	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ 考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	()台トリップ/日
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の採択理由 小規模事業である 山間部海岸部で併行道路が少ない その他()	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	最終配分の速度	<input checked="" type="checkbox"/>
	採用理由を記載 分割回毎の極端な速度差が生じないBPR関数の適用に併せて、最終速度を採用。	
	その他()	<input type="checkbox"/>

交通流推計

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
			冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
	交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他 ()	<input type="checkbox"/>	
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

費用の現在価値算定表(事業全体)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 一般国道24号 紀北東道路

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.26	16.9	4.39

年次	年度	割戻率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-25年目	H 5	2.1068	110.9	1.20	2.14		
-24年目	H 6	2.0258	110.8	0.78	1.34		
-23年目	H 7	1.9479	109.9	2.14	3.56		
-22年目	H 8	1.8730	109.5	3.89	6.24		
-21年目	H 9	1.8009	110.4	3.81	5.83		
-20年目	H 10	1.7317	109.9	3.81	5.63		
-19年目	H 11	1.6651	108.4	3.81	5.49		
-18年目	H 12	1.6010	107.2	2.86	4.01		
-17年目	H 13	1.5395	105.7	3.76	5.14		
-16年目	H 14	1.4802	103.8	17.08	22.85		
-15年目	H 15	1.4233	102.3	48.88	63.79		
-14年目	H 16	1.3686	101.0	31.19	39.64		
-13年目	H 17	1.3159	99.6	27.58	34.18		
-12年目	H 18	1.2653	98.7	144.74	174.05		
-11年目	H 19	1.2167	97.6	132.10	154.47		
-10年目	H 20	1.1699	96.8	135.00	153.04		
-9年目	H 21	1.1249	95.6	138.41	152.77		
-8年目	H 22	1.0816	93.8	127.96	138.40		
-7年目	H 23	1.0400	93.8	111.30	115.75		
-6年目	H 24	1.0000	93.8	88.57	88.57		
-5年目	H 25	0.9615	93.8	121.90	117.21		
-4年目	H 26	0.9246	93.8	69.52	64.28		
-3年目	H 27	0.8890	93.8	47.62	42.33		
-2年目	H 28	0.8548	93.8	47.62	40.70		
-1年目	H 29	0.8219	93.8	36.99	30.40		
供用開始年次	H 30	0.7903	93.8			4.18	3.31
1年目	H 31	0.7599	93.8			4.18	3.18
2年目	H 32	0.7307	93.8			4.18	3.06
3年目	H 33	0.7026	93.8			4.18	2.94
4年目	H 34	0.6756	93.8			4.18	2.83
5年目	H 35	0.6496	93.8			4.18	2.72
6年目	H 36	0.6246	93.8			4.18	2.61
7年目	H 37	0.6006	93.8			4.18	2.51
8年目	H 38	0.5775	93.8			4.18	2.42
9年目	H 39	0.5553	93.8			4.18	2.32
10年目	H 40	0.5339	93.8			4.18	2.23
11年目	H 41	0.5134	93.8			4.18	2.15
12年目	H 42	0.4936	93.8			4.18	2.07
13年目	H 43	0.4746	93.8			4.18	1.99
14年目	H 44	0.4564	93.8			4.18	1.91
15年目	H 45	0.4388	93.8			4.18	1.84
16年目	H 46	0.4220	93.8			4.18	1.77
17年目	H 47	0.4057	93.8			4.18	1.70
18年目	H 48	0.3901	93.8			4.18	1.63
19年目	H 49	0.3751	93.8			4.18	1.57
20年目	H 50	0.3607	93.8			4.18	1.51
21年目	H 51	0.3468	93.8			4.18	1.45
22年目	H 52	0.3335	93.8			4.18	1.40
23年目	H 53	0.3207	93.8			4.18	1.34
24年目	H 54	0.3083	93.8			4.18	1.29
25年目	H 55	0.2965	93.8			4.18	1.24
26年目	H 56	0.2851	93.8			4.18	1.19
27年目	H 57	0.2741	93.8			4.18	1.15
28年目	H 58	0.2636	93.8			4.18	1.10
29年目	H 59	0.2534	93.8			4.18	1.06
30年目	H 60	0.2437	93.8			4.18	1.02
31年目	H 61	0.2343	93.8			4.18	0.98
32年目	H 62	0.2253	93.8			4.18	0.94
33年目	H 63	0.2166	93.8			4.18	0.91

34年目	H	64	0.2083	93.8			4.18	0.87
35年目	H	65	0.2003	93.8			4.18	0.84
36年目	H	66	0.1926	93.8			4.18	0.81
37年目	H	67	0.1852	93.8			4.18	0.78
38年目	H	68	0.1780	93.8			4.18	0.74
39年目	H	69	0.1712	93.8			4.18	0.72
40年目	H	70	0.1646	93.8			4.18	0.69
41年目	H	71	0.1583	93.8			4.18	0.66
42年目	H	72	0.1522	93.8			4.18	0.64
43年目	H	73	0.1463	93.8			4.18	0.61
44年目	H	74	0.1407	93.8			4.18	0.59
45年目	H	75	0.1353	93.8			4.18	0.57
46年目	H	76	0.1301	93.8			4.18	0.54
47年目	H	77	0.1251	93.8			4.18	0.52
48年目	H	78	0.1203	93.8			4.18	0.50
49年目	H	79	0.1157	93.8	-233.58	-27.03	4.18	0.48
合計					1118.95	1444.78	209.24	73.90
単純事業費計					1352.53		209.24	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表(残事業)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:一般国道24号 紀北東道路

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.26	16.9	4.39

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-5年目	H 25	0.9615	93.8	121.90	117.21		
-4年目	H 26	0.9246	93.8	69.52	64.28		
-3年目	H 27	0.8890	93.8	47.62	42.33		
-2年目	H 28	0.8548	93.8	47.62	40.70		
-1年目	H 29	0.8219	93.8	36.99	30.40		
供用開始年次	H 30	0.7903	93.8			4.18	3.31
1年目	H 31	0.7599	93.8			4.18	3.18
2年目	H 32	0.7307	93.8			4.18	3.06
3年目	H 33	0.7026	93.8			4.18	2.94
4年目	H 34	0.6756	93.8			4.18	2.83
5年目	H 35	0.6496	93.8			4.18	2.72
6年目	H 36	0.6246	93.8			4.18	2.61
7年目	H 37	0.6006	93.8			4.18	2.51
8年目	H 38	0.5775	93.8			4.18	2.42
9年目	H 39	0.5553	93.8			4.18	2.32
10年目	H 40	0.5339	93.8			4.18	2.23
11年目	H 41	0.5134	93.8			4.18	2.15
12年目	H 42	0.4936	93.8			4.18	2.07
13年目	H 43	0.4746	93.8			4.18	1.99
14年目	H 44	0.4564	93.8			4.18	1.91
15年目	H 45	0.4388	93.8			4.18	1.84
16年目	H 46	0.4220	93.8			4.18	1.77
17年目	H 47	0.4057	93.8			4.18	1.70
18年目	H 48	0.3901	93.8			4.18	1.63
19年目	H 49	0.3751	93.8			4.18	1.57
20年目	H 50	0.3607	93.8			4.18	1.51
21年目	H 51	0.3468	93.8			4.18	1.45
22年目	H 52	0.3335	93.8			4.18	1.40
23年目	H 53	0.3207	93.8			4.18	1.34
24年目	H 54	0.3083	93.8			4.18	1.29
25年目	H 55	0.2965	93.8			4.18	1.24
26年目	H 56	0.2851	93.8			4.18	1.19
27年目	H 57	0.2741	93.8			4.18	1.15
28年目	H 58	0.2636	93.8			4.18	1.10
29年目	H 59	0.2534	93.8			4.18	1.06
30年目	H 60	0.2437	93.8			4.18	1.02
31年目	H 61	0.2343	93.8			4.18	0.98
32年目	H 62	0.2253	93.8			4.18	0.94
33年目	H 63	0.2166	93.8			4.18	0.91
34年目	H 64	0.2083	93.8			4.18	0.87
35年目	H 65	0.2003	93.8			4.18	0.84
36年目	H 66	0.1926	93.8			4.18	0.81
37年目	H 67	0.1852	93.8			4.18	0.78
38年目	H 68	0.1780	93.8			4.18	0.74
39年目	H 69	0.1712	93.8			4.18	0.72
40年目	H 70	0.1646	93.8			4.18	0.69
41年目	H 71	0.1583	93.8			4.18	0.66
42年目	H 72	0.1522	93.8			4.18	0.64
43年目	H 73	0.1463	93.8			4.18	0.61
44年目	H 74	0.1407	93.8			4.18	0.59
45年目	H 75	0.1353	93.8			4.18	0.57
46年目	H 76	0.1301	93.8			4.18	0.54
47年目	H 77	0.1251	93.8			4.18	0.52
48年目	H 78	0.1203	93.8			4.18	0.50
49年目	H 79	0.1157	93.8	0.00	0.00	4.18	0.48
合計				323.66	294.92	209.24	73.90
単純事業費計				323.66		209.24	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表（事業全体）

箇所名： 一般国道24号 紀北東道路

年次	年度 (基準年) H 24	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿臨海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間便益 (億円)					走行経費便益 (億円)					事故減少便益 (億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 30	0.99710	0.99138	1.00962	0.99801	0.7903	93.8	57.85	19.79	17.77	95.41	73.06	6.93	1.68	3.92	12.53	9.59	6.50	4.98	114.43	87.63
1年目	H 31	0.99709	0.99131	1.00953	0.99801	0.7599	93.8	57.68	19.62	17.94	95.24	70.13	6.91	1.66	3.96	12.53	9.23	6.49	4.78	114.26	84.13
2年目	H 32	0.99817	0.99297	1.01258	0.99953	0.7307	93.8	57.51	19.45	18.12	95.07	67.32	6.89	1.65	4.00	12.53	8.87	6.48	4.59	114.08	80.77
3年目	H 33	0.99816	0.99292	1.01242	0.99953	0.7026	93.8	57.40	19.31	18.34	95.06	64.72	6.87	1.64	4.05	12.56	8.55	6.47	4.41	114.09	77.67
4年目	H 34	0.99816	0.99287	1.01227	0.99953	0.6756	93.8	57.30	19.17	18.57	95.04	62.22	6.86	1.62	4.10	12.58	8.24	6.47	4.24	114.10	74.69
5年目	H 35	0.99816	0.99282	1.01212	0.99953	0.6496	93.8	57.19	19.04	18.80	95.03	59.82	6.85	1.61	4.15	12.61	7.94	6.47	4.07	114.11	71.83
6年目	H 36	0.99815	0.99277	1.01198	0.99953	0.6246	93.8	57.09	18.90	19.03	95.01	57.51	6.84	1.60	4.20	12.64	7.65	6.46	3.91	114.11	69.07
7年目	H 37	0.99815	0.99272	1.01184	0.99953	0.6006	93.8	56.98	18.76	19.25	95.00	55.29	6.82	1.59	4.25	12.66	7.37	6.46	3.76	114.12	66.42
8年目	H 38	0.99815	0.99266	1.01170	0.99953	0.5775	93.8	56.88	18.63	19.48	94.99	53.15	6.81	1.58	4.30	12.69	7.10	6.46	3.61	114.13	63.87
9年目	H 39	0.99814	0.99261	1.01156	0.99953	0.5553	93.8	56.77	18.49	19.71	94.97	51.10	6.80	1.57	4.35	12.71	6.84	6.45	3.47	114.14	61.42
10年目	H 40	0.99814	0.99255	1.01143	0.99953	0.5339	93.8	56.67	18.35	19.94	94.96	49.13	6.79	1.55	4.40	12.74	6.59	6.45	3.34	114.15	59.06
11年目	H 41	0.99814	0.99250	1.01130	0.99953	0.5134	93.8	56.56	18.22	20.17	94.94	47.23	6.77	1.54	4.45	12.77	6.35	6.45	3.21	114.16	56.79
12年目	H 42	0.99814	0.99245	1.01117	0.99953	0.4936	93.8	56.46	18.08	20.39	94.93	45.41	6.76	1.53	4.50	12.79	6.12	6.45	3.08	114.17	54.61
13年目	H 43	0.99814	0.99240	1.01104	0.99953	0.4746	93.8	56.36	17.95	20.61	94.92	43.72	6.75	1.52	4.55	12.81	5.90	6.45	2.95	114.18	52.52
14年目	H 44	0.99814	0.99235	1.01091	0.99953	0.4564	93.8	56.26	17.83	20.83	94.91	42.11	6.74	1.51	4.60	12.83	5.69	6.45	2.82	114.19	50.52
15年目	H 45	0.99814	0.99230	1.01078	0.99953	0.4388	93.8	56.16	17.71	21.05	94.90	40.50	6.73	1.50	4.65	12.85	5.48	6.45	2.69	114.20	48.63
16年目	H 46	0.99814	0.99225	1.01065	0.99953	0.4220	93.8	56.06	17.59	21.27	94.89	38.89	6.72	1.49	4.70	12.87	5.27	6.45	2.56	114.21	46.84
17年目	H 47	0.99814	0.99220	1.01052	0.99953	0.4057	93.8	55.96	17.47	21.49	94.88	37.28	6.71	1.48	4.75	12.89	5.06	6.45	2.43	114.22	45.15
18年目	H 48	0.99814	0.99215	1.01039	0.99953	0.3901	93.8	55.86	17.35	21.71	94.87	35.67	6.70	1.47	4.80	12.91	4.85	6.45	2.30	114.23	43.56
19年目	H 49	0.99814	0.99210	1.01026	0.99953	0.3751	93.8	55.76	17.23	21.93	94.86	34.06	6.69	1.46	4.85	12.93	4.64	6.45	2.17	114.24	42.07
20年目	H 50	0.99814	0.99205	1.01013	0.99953	0.3607	93.8	55.66	17.11	22.15	94.85	32.45	6.68	1.45	4.90	12.95	4.43	6.45	2.04	114.25	40.68
21年目	H 51	0.99814	0.99200	1.01000	0.99953	0.3468	93.8	55.56	16.99	22.37	94.84	30.84	6.67	1.44	4.95	12.97	4.22	6.45	1.91	114.26	39.39
22年目	H 52	0.99814	0.99195	1.00987	0.99953	0.3335	93.8	55.46	16.87	22.59	94.83	29.23	6.66	1.43	5.00	12.99	4.01	6.45	1.78	114.27	38.20
23年目	H 53	0.99814	0.99190	1.00974	0.99953	0.3207	93.8	55.36	16.75	22.81	94.82	27.62	6.65	1.42	5.05	13.01	3.80	6.45	1.65	114.28	37.11
24年目	H 54	0.99814	0.99185	1.00961	0.99953	0.3083	93.8	55.26	16.63	23.03	94.81	26.01	6.64	1.41	5.10	13.03	3.59	6.45	1.52	114.29	36.12
25年目	H 55	0.99814	0.99180	1.00948	0.99953	0.2965	93.8	55.16	16.51	23.25	94.80	24.40	6.63	1.40	5.15	13.05	3.38	6.45	1.39	114.30	35.23
26年目	H 56	0.99814	0.99175	1.00935	0.99953	0.2851	93.8	55.06	16.39	23.47	94.79	22.79	6.62	1.39	5.20	13.07	3.17	6.45	1.26	114.31	34.44
27年目	H 57	0.99814	0.99170	1.00922	0.99953	0.2741	93.8	54.96	16.27	23.69	94.78	21.18	6.61	1.38	5.25	13.09	2.96	6.45	1.13	114.32	33.75
28年目	H 58	0.99814	0.99165	1.00909	0.99953	0.2636	93.8	54.86	16.15	23.91	94.77	19.57	6.60	1.37	5.30	13.11	2.75	6.45	1.00	114.33	33.16
29年目	H 59	0.99814	0.99160	1.00896	0.99953	0.2534	93.8	54.76	16.03	24.13	94.76	17.96	6.59	1.36	5.35	13.13	2.54	6.45	0.87	114.34	32.67
30年目	H 60	0.99814	0.99155	1.00883	0.99953	0.2437	93.8	54.66	15.91	24.35	94.75	16.35	6.58	1.35	5.40	13.15	2.33	6.45	0.74	114.35	32.28
31年目	H 61	0.99814	0.99150	1.00870	0.99953	0.2343	93.8	54.56	15.79	24.57	94.74	14.74	6.57	1.34	5.45	13.17	2.12	6.45	0.61	114.36	31.99
32年目	H 62	0.99814	0.99145	1.00857	0.99953	0.2253	93.8	54.46	15.67	24.79	94.73	13.13	6.56	1.33	5.50	13.19	1.91	6.45	0.48	114.37	31.80
33年目	H 63	0.99814	0.99140	1.00844	0.99953	0.2166	93.8	54.36	15.55	25.01	94.72	11.52	6.55	1.32	5.55	13.21	1.70	6.45	0.35	114.38	31.71
34年目	H 64	0.99814	0.99135	1.00831	0.99953	0.2083	93.8	54.26	15.43	25.23	94.71	9.91	6.54	1.31	5.60	13.23	1.49	6.45	0.22	114.39	31.72
35年目	H 65	0.99814	0.99130	1.00818	0.99953	0.2003	93.8	54.16	15.31	25.45	94.70	8.30	6.53	1.30	5.65	13.25	1.28	6.45	0.09	114.40	31.83
36年目	H 66	0.99814	0.99125	1.00805	0.99953	0.1926	93.8	54.06	15.19	25.67	94.69	6.69	6.52	1.29	5.70	13.27	1.07	6.45	-0.04	114.41	32.04
37年目	H 67	0.99814	0.99120	1.00792	0.99953	0.1852	93.8	53.96	15.07	25.89	94.68	5.08	6.51	1.28	5.75	13.29	0.86	6.45	-0.17	114.42	32.35
38年目	H 68	0.99814	0.99115	1.00779	0.99953	0.1780	93.8	53.86	14.95	26.11	94.67	3.47	6.50	1.27	5.80	13.31	0.65	6.45	-0.30	114.43	32.76
39年目	H 69	0.99814	0.99110	1.00766	0.99953	0.1712	93.8	53.76	14.83	26.33	94.66	1.86	6.49	1.26	5.85	13.33	0.44	6.45	-0.43	114.44	33.27
40年目	H 70	0.99814	0.99105	1.00753	0.99953	0.1646	93.8	53.66	14.71	26.55	94.65	0.25	6.48	1.25	5.90	13.35	0.23	6.45	-0.56	114.45	33.88
41年目	H 71	0.99814	0.99100	1.00740	0.99953	0.1583	93.8	53.56	14.59	26.77	94.64	-0.36	6.47	1.24	5.95	13.37	0.02	6.45	-0.69	114.46	34.59
42年目	H 72	0.99814	0.99095	1.00727	0.99953	0.1522	93.8	53.46	14.47	26.99	94.63	-0.97	6.46	1.23	6.00	13.39	-0.24	6.45	-0.82	114.47	35.40
43年目	H 73	0.99814	0.99090	1.00714	0.99953	0.1463	93.8	53.36	14.35	27.21	94.62	-1.58	6.45	1.22	6.05	13.41	-0.45	6.45	-0.95	114.48	36.31
44年目	H 74	0.99814	0.99085	1.00701	0.99953	0.1407	93.8	53.26	14.23	27.43	94.61	-2.19	6.44	1.21	6.10	13.43	-0.66	6.45	-1.08	114.49	37.32
45年目	H 75	0.99814	0.99080	1.00688	0.99953	0.1353	93.8	53.16	14.11	27.65	94.60	-2.80	6.43	1.20	6.15	13.45	-0.87	6.45	-1.21	114.50	38.43
46年目	H 76	0.99814	0.99075	1.00675	0.99953	0.1301	93.8	53.06	13.99	27.87	94.59	-3.41	6.42	1.19	6.20	13.47	-1.08	6.45	-1.34	114.51	39.64
47年目	H 77	0.99814	0.99070	1.																	

便益の現在価値算定表（残事業）

箇所名： 一般国道24号 紀北東道路

年次	年度 (基準年) H 24	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿臨海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間便益 (億円)					走行経費便益 (億円)					事故減少便益 (億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 30	0.99710	0.99138	1.00962	0.99801	0.7903	93.8	53.73	18.40	17.73	89.86	68.81	6.52	1.40	3.30	11.23	8.60	6.29	4.82	107.38	82.23
1年目	H 31	0.99709	0.99131	1.00953	0.99801	0.7599	93.8	53.57	18.24	17.90	89.71	66.06	6.50	1.39	3.33	11.23	8.27	6.28	4.62	107.22	78.95
2年目	H 32	0.99817	0.99297	1.01258	0.99953	0.7307	93.8	53.42	18.08	18.07	89.57	63.42	6.49	1.38	3.37	11.23	7.95	6.27	4.44	107.07	75.81
3年目	H 33	0.99816	0.99292	1.01242	0.99953	0.7026	93.8	53.32	17.96	18.30	89.57	60.98	6.47	1.37	3.41	11.25	7.66	6.26	4.26	107.09	72.91
4年目	H 34	0.99816	0.99287	1.01227	0.99953	0.6756	93.8	53.22	17.83	18.53	89.58	58.64	6.46	1.36	3.45	11.27	7.38	6.26	4.10	107.11	70.12
5年目	H 35	0.99816	0.99282	1.01212	0.99953	0.6496	93.8	53.12	17.70	18.75	89.58	56.39	6.45	1.35	3.49	11.29	7.11	6.26	3.94	107.13	67.43
6年目	H 36	0.99815	0.99277	1.01198	0.99953	0.6246	93.8	53.02	17.58	18.98	89.58	54.22	6.44	1.34	3.54	11.31	6.85	6.26	3.79	107.15	64.85
7年目	H 37	0.99815	0.99272	1.01184	0.99953	0.6006	93.8	52.93	17.45	19.21	89.58	52.14	6.43	1.33	3.58	11.33	6.60	6.25	3.64	107.17	62.37
8年目	H 38	0.99815	0.99266	1.01170	0.99953	0.5775	93.8	52.83	17.32	19.43	89.58	50.13	6.41	1.32	3.62	11.35	6.35	6.25	3.50	107.19	59.98
9年目	H 39	0.99814	0.99261	1.01156	0.99953	0.5553	93.8	52.73	17.19	19.66	89.59	48.21	6.40	1.31	3.66	11.37	6.12	6.25	3.36	107.21	57.69
10年目	H 40	0.99814	0.99255	1.01143	0.99953	0.5339	93.8	52.63	17.07	19.89	89.59	46.35	6.39	1.30	3.71	11.39	5.90	6.24	3.23	107.23	55.47
11年目	H 41	0.99814	0.99250	1.01130	0.99953	0.5134	93.8	52.53	16.94	20.12	89.59	44.57	6.38	1.29	3.75	11.42	5.68	6.24	3.10	107.25	53.35
12年目	H 42	0.99061	0.99308	1.00215	0.99307	0.4936	93.8	52.44	16.81	20.34	89.59	42.85	6.37	1.28	3.79	11.44	5.47	6.24	2.98	107.27	51.31
13年目	H 43	0.99052	0.99303	1.00215	0.99302	0.4746	93.8	51.94	16.70	20.39	89.03	40.94	6.31	1.27	3.80	11.38	5.23	6.19	2.85	106.60	49.02
14年目	H 44	0.99043	0.99298	1.00214	0.99298	0.4564	93.8	51.45	16.58	20.43	88.46	39.12	6.25	1.26	3.81	11.32	5.00	6.15	2.72	105.93	46.85
15年目	H 45	0.99034	0.99293	1.00214	0.99293	0.4388	93.8	50.96	16.46	20.47	87.90	37.37	6.19	1.25	3.81	11.26	4.79	6.11	2.60	105.26	44.76
16年目	H 46	0.99025	0.99288	1.00213	0.99288	0.4220	93.8	50.47	16.35	20.52	87.33	35.71	6.13	1.24	3.82	11.19	4.58	6.07	2.48	104.59	42.77
17年目	H 47	0.99015	0.99283	1.00213	0.99282	0.4057	93.8	49.98	16.23	20.56	86.77	34.11	6.07	1.24	3.83	11.13	4.38	6.02	2.37	103.93	40.86
18年目	H 48	0.99005	0.99278	1.00212	0.99277	0.3901	93.8	49.49	16.11	20.61	86.20	32.59	6.01	1.23	3.84	11.07	4.19	5.98	2.26	103.26	39.03
19年目	H 49	0.98995	0.99273	1.00212	0.99272	0.3751	93.8	48.99	16.00	20.65	85.64	31.13	5.95	1.22	3.85	11.01	4.00	5.94	2.16	102.59	37.29
20年目	H 50	0.98985	0.99267	1.00211	0.99267	0.3607	93.8	48.50	15.88	20.69	85.07	29.74	5.89	1.21	3.86	10.95	3.83	5.89	2.06	101.92	35.62
21年目	H 51	0.98975	0.99262	1.00211	0.99261	0.3468	93.8	48.01	15.77	20.74	84.51	28.40	5.83	1.20	3.86	10.89	3.66	5.85	1.97	101.25	34.03
22年目	H 52	0.98964	0.99256	1.00211	0.99256	0.3335	93.8	47.51	15.65	20.78	83.94	27.13	5.77	1.19	3.87	10.83	3.50	5.81	1.88	100.58	32.50
23年目	H 53	0.98953	0.99251	1.00210	0.99250	0.3207	93.8	47.02	15.53	20.83	83.38	25.91	5.71	1.18	3.88	10.77	3.35	5.76	1.79	99.91	31.05
24年目	H 54	0.98942	0.99245	1.00210	0.99245	0.3083	93.8	46.53	15.42	20.87	82.82	24.74	5.65	1.17	3.89	10.71	3.20	5.72	1.71	99.25	29.65
25年目	H 55	0.98931	0.99239	1.00209	0.99239	0.2965	93.8	46.04	15.30	20.91	82.25	23.63	5.59	1.16	3.90	10.65	3.06	5.68	1.63	98.58	28.32
26年目	H 56	0.98919	0.99234	1.00209	0.99233	0.2851	93.8	45.55	15.18	20.96	81.69	22.57	5.53	1.16	3.90	10.59	2.93	5.63	1.56	97.91	27.05
27年目	H 57	0.98908	0.99228	1.00208	0.99227	0.2741	93.8	45.05	15.07	21.00	81.12	21.55	5.47	1.15	3.91	10.53	2.80	5.59	1.48	97.24	25.83
28年目	H 58	0.98895	0.99222	1.00208	0.99221	0.2636	93.8	44.56	14.95	21.04	80.56	20.58	5.41	1.14	3.92	10.47	2.67	5.55	1.42	96.57	24.67
29年目	H 59	0.98883	0.99215	1.00208	0.99215	0.2534	93.8	44.07	14.83	21.09	79.99	19.64	5.35	1.13	3.93	10.41	2.56	5.50	1.35	95.90	23.55
30年目	H 60	0.98871	0.99209	1.00207	0.99209	0.2437	93.8	43.58	14.72	21.13	79.43	18.76	5.29	1.12	3.94	10.35	2.44	5.46	1.29	95.23	22.49
31年目	H 61	0.98858	0.99203	1.00207	0.99202	0.2343	93.8	43.08	14.60	21.18	78.86	17.90	5.23	1.11	3.95	10.29	2.34	5.42	1.23	94.57	21.47
32年目	H 62	0.98844	0.99197	1.00206	0.99196	0.2253	93.8	42.59	14.49	21.22	78.30	17.09	5.17	1.10	3.95	10.23	2.23	5.37	1.17	93.90	20.50
33年目	H 63	0.98831	0.99190	1.00206	0.99190	0.2166	93.8	42.10	14.37	21.26	77.73	16.31	5.11	1.09	3.96	10.17	2.13	5.33	1.12	93.23	19.57
34年目	H 64	0.98817	0.99183	1.00205	0.99183	0.2083	93.8	41.61	14.25	21.31	77.17	15.58	5.05	1.08	3.97	10.11	2.04	5.29	1.07	92.56	18.68
35年目	H 65	0.98803	0.99177	1.00205	0.99176	0.2003	93.8	41.12	14.14	21.35	76.60	14.87	4.99	1.08	3.98	10.05	1.95	5.24	1.02	91.89	17.84
36年目	H 66	0.98788	0.99170	1.00205	0.99169	0.1926	93.8	40.62	14.02	21.39	76.04	14.19	4.93	1.07	3.99	9.99	1.86	5.20	0.97	91.22	17.03
37年目	H 67	0.98774	0.99163	1.00204	0.99162	0.1852	93.8	40.13	13.90	21.44	75.47	13.54	4.87	1.06	3.99	9.92	1.78	5.16	0.93	90.56	16.25
38年目	H 68	0.98758	0.99156	1.00204	0.99155	0.1780	93.8	39.64	13.79	21.48	74.91	12.92	4.81	1.05	4.00	9.86	1.70	5.11	0.88	89.89	15.50
39年目	H 69	0.98743	0.99149	1.00203	0.99148	0.1712	93.8	39.15	13.67	21.53	74.34	12.33	4.75	1.04	4.01	9.80	1.63	5.07	0.84	89.22	14.80
40年目	H 70	0.98727	0.99141	1.00203	0.99141	0.1646	93.8	38.65	13.55	21.57	73.78	11.77	4.69	1.03	4.02	9.74	1.55	5.03	0.80	88.55	14.12
41年目	H 71	0.98710	0.99134	1.00203	0.99133	0.1583	93.8	38.16	13.44	21.61	73.21	11.23	4.63	1.02	4.03	9.68	1.49	4.98	0.76	87.88	13.48
42年目	H 72	0.98693	0.99126	1.00202	0.99126	0.1522	93.8	37.67	13.32	21.66	72.65	10.71	4.57	1.01	4.03	9.62	1.42	4.94	0.73	87.21	12.86
43年目	H 73	0.98676	0.99119	1.00202	0.99118	0.1463	93.8	37.18	13.21	21.70	72.08	10.22	4.51	1.00	4.04	9.56	1.36	4.90	0.69	86.54	12.27
44年目	H 74	0.98658	0.99111	1.00201	0.99110	0.1407	93.8	36.69	13.09	21.74	71.52	9.75	4.45	1.00	4.05	9.50	1.30	4.86	0.66	85.88	11.71
45年目	H 75	0.98640	0.99103	1.00201	0.99102	0.1353	93.8	36.19	12.97	21.79	70.95	9.30	4.39	0.99	4.06	9.44	1.24	4.81	0.63	85.21	11.17
46年目	H 76	0.98621	0.99095	1.00201	0.99094	0.1301	93.8	35.70	12.86	21.83	70.39	8.87	4.33	0.98	4.07	9.38	1.18	4.77	0.60	84.54	10.66
47年目	H 77	0.98602	0.99086	1.00200	0.990																

(事業全体)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道24号	紀北東道路	4	16.9km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費			式	1	88,486	
	改良費		式	1	34,485	
		土工	m ³	7,548,405	24,807	切土(3,439,026m ³)、盛土(2,746,922m ³)、残土処理(1,362,457m ³)
		軟弱地盤改良工	m ³	358,800	2,334	
		法面工	m ²	373,992	2,588	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	2,353	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		函渠工	m	4,462	2,403	
	橋梁費		m	7,544	32,562	
		100m以上	m	4,923	22,378	13橋
		100m未満	m	2,621	10,184	20橋
	トンネル費		m			
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費		箇所	4	6,656	
		IC	箇所	4	6,656	
		JCT	箇所			
	舗装費		m ²	422,099	2,921	
		車道舗装	m ²	422,099	2,921	
		歩道舗装	m ²			
	付帯施設費		式	1	11,862	
		交通管理施設工	式	1	3,600	標識工、防護柵工、道路照明等
遮音壁		m	5,461	643		
その他		式	1	7,619	付替道路、付替河川、付替道水路、工事用道路等	
②用地及補償費		式	1	35,227		
	用地費		m ²	1,213,262	23,358	
		宅地	m ²	63,257	2,399	
		田畑	m ²	1,013,371	20,102	
		山林・原野	m ²	136,634	857	
	補償費	式	1	11,869		
③間接経費		式	1	18,287	地質調査、測量、設計にかかる費用等	
事業費合計					142,000	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

(残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道24号	紀北東道路	4	12.9km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費			式	1	31,830	
	改良費		式	1	7,379	
		土工	m ³	2,552,314	5,463	切土(1,162,825m ³)、盛土(928,806m ³)、残土処理(460,682m ³)
		軟弱地盤改良工	m ³	182,432	1,187	
		法面工	m ²	46,000	144	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	289	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		函渠工	m	549	296	
	橋梁費		m	4,199	16,336	
		100m以上	m	2,876	11,195	13橋
		100m未満	m	1,323	5,141	20橋
	トンネル費		m			
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費		箇所	3	1,781	
		IC	箇所	3	1,781	
		JCT	箇所			
	舗装費		m ²	320,733	2,220	
		車道舗装	m ²	320,733	2,220	
		歩道舗装	m ²			
	付帯施設費		式	1	4,114	
		交通管理施設工	式	1	2,735	標識工、防護柵工、道路照明等
遮音壁		m	2,387	281		
その他		式	1	1,098	付替道路、付替河川、付替道水路、工事用道路等	
②用地及補償費		式	1	338		
	用地費		m ²			
		宅地	m ²			
		田畑	m ²			
		山林・原野	m ²			
補償費	式	1	338			
③間接経費		式	1	1,816	地質調査、測量、設計にかかる費用等	
事業費合計					33,984	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

(事業全体、残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道24号	紀北東道路	4	16.9km

■維持管理費内訳

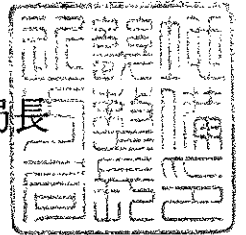
区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	16.9	2,600	巡回、清掃、除草等
修繕費	式	1	19,700	橋梁7.3km
その他	式	1	0	
維持管理費合計			22,300	



国近整企画第60号
平成24年11月16日

和歌山県知事 殿

近畿地方整備局長



近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る
対応方針(原案)の作成に係る意見照会について

貴職におかれましては、日頃から国土交通行政に対するご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当地方整備局管内における直轄事業については、国土交通省所管公共事業の再評価実施要領(以下「実施要領」という。)に基づき、事業採択後一定期間が経過している事業等について、その効率性、実施過程の透明性を図るべく、近畿地方整備局事業評価監視委員会(以下「委員会」という。)において、再評価に係る対応方針(原案)について審議しております。

このたび、平成24年11月29日に委員会を開催することとなりましたので、実施要領に基づき、委員会に諮る対応方針(原案)の作成にあたり、平成24年11月26日(月)までに、別紙について貴職のご意見を承りたく依頼いたします。

※ご意見の送付・問い合わせ先

近畿地方整備局 企画部 企画課 事業評価係

電話 06-6942-1141

FAX 06-6942-7463

(再評価)

【道路事業】

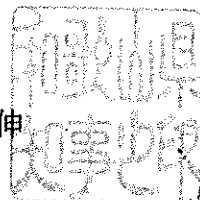
事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
一般国道24号紀北東道路	事業継続	
一般国道169号奥瀬道路(Ⅱ期)	事業継続	

※貴県の意見を踏まえ、近畿地方整備局事業監視委員会へ諮る対応方針(原案)を作成するためのものです。

県 総 第 4 9 5 号
平成24年11月26日

近畿地方整備局長 様

和歌山県知事 仁 坂 吉 伸



近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）の
作成に係る意見照会について（回答）

平成24年11月16日付け国近整企画第60号で意見照会のあった標記に
ついて、下記のとおり回答します。

記

1. 対応方針（原案）に対する意見

(1) 一般国道24号紀北東道路事業

京都・奈良・和歌山を結び関西大環状道路の形成により関西経済圏の活性化を
図るとともに、県内の防災体制強化はもとより、大規模災害に備え、京阪神地域
と連携した広域的な防災体制を強化するためにも重要な路線であることから、対
応方針（原案）のとおり事業継続が妥当と考えます。

なお、事業実施にあたっては、コスト縮減に努めるとともに、厳格なコスト管
理を行い、事業計画に示された平成25年度の供用が遅れることのないよう整備
推進をお願いします。

(2) 一般国道169号奥瀬道路（Ⅱ期）事業

昨年の紀伊半島大水害において、県内の主要幹線道路が各所で通行止めとなり、
多くの集落が孤立するなど、地域間を結ぶ幹線道路の重要性が再認識されたところ
です。

国道169号奥瀬道路（Ⅱ期）は、地域間交通の利便性向上はもとより、災害
時の交通機能確保や救急医療体制の強化などの面からも重要な道路であるため、
早期の全線供用が必要であることから、対応方針（原案）のとおり、事業継続が
妥当と考えます。

なお、事業実施にあたっては、コスト縮減に努め、平成27年国体開催までの
供用を図られるようお願いいたします。

